

【理学研究科 数理・物性構造科学専攻博士課程後期 博士論文 論題】

学位取得年度	回生	氏名	論 題
2004	5	岡恵子	厳密結合波解析による微細回折光学素子の光波解析と高分散分光素子への応用に関する研究
		駒井友紀	回折光学素子を用いた光スペクトル信号処理の研究
		渡邊恵理子	光並列相関演算に基づく高速・高精度顔認識システムに関する研究
2002	3	稲葉利江子	光学式顔認識装置のシステム化とそのサイバーセキュリティへの応用

(4名)

【理学研究科 数理・物性構造科学専攻博士課程前期 修士論文 論題】

修了年度	回生	氏名	論 題
2009	13	井上愛	カラー記録用ランダムパターン光多重記録システムに関する研究
		戸田絵美	大気揺らぎを考慮した衛星-地上局間光通信用シミュレーターの開発に関する研究
		内藤あん奈	動画像を対象とした超高速光相関システムに関する研究
2008	12	秋山怜子	ホログラフィック光ディスクを用いた全光型超高速相関システムに関する研究
		羽根坂円彩	位相ロック型光波干渉計測システムの構築に関する研究
		三重野光子	高分解能光スペクトル制御による超高速光ラベル処理に関する研究
2007	11	安西志摩子	光機能デバイスを用いた超高速光信号処理に関する研究
		石川さゆり	位相型フィルタを用いた顔認証アルゴリズムに関する研究
		市川友紀	ホログラフィック多重記録による全光型相関演算システムに関する研究
		大津知子	3次元情報を用いた光認証に関する研究
2006	10	石井裕子	自然石を用いたランダムパターン光多重記録に関する研究
		入澤美沙子	厳密結合波解析を用いた微細反射防止構造の設計・評価に関する研究
		太田真衣子	全光型相関演算を用いた超高速顔画像認証に関する研究
		中嶋薫	位相制御を用いた近赤外用体積型屈折率変調格子の作製と応用に関する研究
		杜塚美美	導波路型光波シンセサイザを用いた光多重ラベル処理に関する研究
2005	9	石川麻美	多重データベースを用いた顔認証システムの高性能化に関する研究
		柏木正子	微細フォトポリマー屈折率変調格子の設計・作製の最適化とすばる望遠鏡用高分散素子への応用
		長野浩子	可視域アレイ導波路回折格子を用いた小型分光センサの設計と評価に関する研究
		長吉真弓	厳密結合波理論を用いた微細表面レリーフ格子の解析と応用に関する研究
2004	8	有馬展子	3次元モデルを利用した顔画像データベースに関する研究
		岡崎佑美	Fiber bundleを用いた動画像記録システムに関する研究
		加藤絢	ネットワーク社会における携帯電話顔認証にシステムに関する研究

2003	7	山田亜希子	高効率屈折率変調子の作製と天体観測用高分散分光素子グリズムへの応用
2002	3	中山朋子	回折型アレイイルミネータTAILに関する研究
	6	川上直子	フォトニックネットワークにおける時空間変換を用いた全光ラベル認識に関する研究
2001	5	岡恵子	厳密結合波解析を用いた微細格子に関する研究
		駒井友紀	バイナリオプティクスとフォトニックネットワーク用デバイスに関する研究
		渡邊恵理子	光学的認識システムとその性能向上に関する研究
2000	4	小熊久美子	Joint Transform Correlatorを用いた光学的パターン認識とシステム応答速度の向上に関する研究の識別
		折原有子	マルチレベル回折光学素子の最適設計と性能評価に関する研究
1999	3	稲葉利江子	光コンピューティングによる顔画像認識の研究
1998	2	岡崎理子	微小バイナリ光学素子の基礎と光情報処理への応用に関する研究
		橋本麻子	実時間ハイブリッド光情報処理に関する研究 ー顔画像認識への適用ー
1997	1	富山由希子	Talbot効果を用いた波面制御素子

(34名)

【理学部 数物科学科 卒業論文 論題】 (理学部設立以降)

卒業年度	回生	氏名	論題
2010	新60 (理15)	岡田和希子	ホログラフィック光ディスク型光相関システムにおける高密度記録の検討
		小川麻里子	高精細な衛星画像を用いた環境センシングの検討
		遠島未希	フィードバック制御による高精度位相計測システムに関する研究
		福本里紗	フォトニックネットワークのための超高速光パルス列生成の検討
2009	新59 (理14)	石山祐子	画像識別を利用したデータ管理システムに関する検討
		大財真梨子	位相シフト型レンズレスデジタルホログラフィに関する研究
		坂部友	光波シンセサイザを用いた高速光パルス列生成に関する研究
		佐藤千紘	主成分分析による大容量画像データベースの階層化に関する検討
		新覚碧	光相関演算を用いた画像の特徴抽出に関する研究
		高島彩	全光型超高速相関システムの小型化に向けた検討
2007	新58 (理13)	磯野有実子	動画識別システムの精度評価
		井上愛	波面制御を用いた光多重記録システムと色合成デバイス
		小杉奈央	位相シフト型デジタルホログラフィによる位相計測システムの構築に関する研究
		戸田絵美	衛星ー光地上局間光空間通信のための光波解析に関する研究
		内藤あん奈	全光型超高速相関システムにおける多重記録用画像の最適化に関する研究
		藤本彩華	高分解能VPHグリズム用微細VPHグレーティングの作製と評価
		吉野暁子	画像識別のための特徴抽出アルゴリズム構築に関する研究

2006	新57 (理12)	秋山怜子	全光型相関演算におけるデータベース画像設計に関する研究
		唯野歩	回折光学素子を用いた色合成システムの設計と評価に関する研究
		羽根坂円彩	閉ループフィードバック制御による高精度位相計測に関する研究
		三重野光子	導波路型光波シンセサイザを用いた光符号・復号化に関する研究
2005	新56 (理11)	安西志摩子	アレイ導波路格子を用いた光波シンセサイザに関する研究
		石川さゆり	携帯電話顔認証システムの高性能化に関する研究
		市川友紀	体積型ホログラフィック光メモリを用いた光相関演算に関する研究
		大津知子	高精度3次元データベースの構築と顔認証への応用に関する研究
		大前瑞紀	光学設計ソフトによる回折光学素子の特性評価
		新山陽子	ペルセウス座流星群・月観測用高分散素子の設計・作製および性能評価
2004	新55 (理10)	石井裕子	液晶光学素子の特性評価に関する研究
		入澤美沙子	微細格子周期を持つ屈折率変調子を用いた超高分散素子VPHグリズムに関する研究
		太田真衣子	超高速顔認識システムに向けた光並列演算子に関する研究
		畑田紗里	マルチメディア表現に向けたステレオ法を用いた3次元モデルに関する研究
		杜塚芙美	パルス整形のための導波路デバイスに関する研究
		横沢景子	光無線を用いた遠隔講義システムに関する研究
2003	新54 (理9)	石川麻美	ホログラフィによる光センシングシステム
		柏木正子	天体観測用高分散素子VPHグリズムに関する研究
		鎌倉真音	光並列顔認識システムのロバスト性の評価 ～化粧顔の識別～
		長野浩子	導波路デバイスを用いた小型分光センシングシステムに関する研究
2002	新53 (理8)	有馬展子	VCSELアレイモジュールによる光並列相関システムの高速度に関する研究
		大橋七重	リソグラフィ法を用いた光学素子作製条件の最適化に関する研究
		岡崎佑美	Fiber bundleを用いた光多重記録に関する研究
		加藤絢	光無線伝送システムを用いた遠隔教育用携帯電話顔認証に関する研究
		渡辺紘子	光線追跡ソフトOSLOを用いた光学素子に関する研究
2001	新52 (理7)	武藤礼子	マッチトフィルタリングを用いた高速顔認識の検討
		渡邊真美	高分散VPHグリズムの開発およびしし座流星群の分光観測
2000	新51 (理6)	青木美樹	バイナリオプティクスによる微小光学素子の作製
		大岩佑子	ホログラフィックアナログ多重メモリに関する研究
		川上直子	光並列相関器の顔画像認識精度の評価
		今野留以	タルボットアレイイルミネーターの解析法に関する研究
		後藤美沙樹	すばる望遠鏡観測用超高分散グリズムの開発
		斉藤園江	ワイヤフレーム・モデルを用いた顔画像処理
1999	新50 (理5)	秋本亮子	リソグラフィ法によるバイナリゾーンプレートの作製と評価
		岡恵子	波面制御素子の電磁波解析に関する研究
		木川直美	液晶回折光学素子の特性と評価
		駒井友紀	自由空間型Optical Platform用回折光学素子に関する研究

		住山文香	SBN単結晶を用いた多チャンネル光多重記録
		渡邊恵理子	光並列認識システムにおける全光化の検討 ーデュプリケートイメージングとエルグラフィ素子ー
1998	新49 (理4)	小熊久美子	並列光相関演算を用いた文字認識
		折原有子	並列光相関演算用バイナリアレイ素子の作製と評価
		鈴木晴佳	高圧縮率Talbot Array Illuminatorに関する研究
		長坂由紀子	フォトリフラクティブ効果を用いた光多重記録 ～顔認識システムへの適用～
1997	新48 (理3)	稲葉利江子	顔認識システムの認識率向上のための研究 ー参照・入力画像の検討ー
		幸田京子	並列光相関演算用素子の最適化
		長恵子	パルスレーザ堆積法による軟X線多層膜ミラーの設計と作製
		中山朋子	2次元導波路型Talbotアレイイルミネータ
		福原アイ	画像認識のためのホログラフィックメモリに関する研究
1996	新47 (理2)	濱口幸子	導波路型タルボットアレイイルミネータに関する研究
		岡崎理子	回折光学素子の物理的基礎と設計・評価
		橋本麻子	顔認識のための並列光相関器に関する研究
		柴田恭子	光コンピューティング用並列演算素子
		関根啓子	画像認識のための光学素子の最適化
		高橋由果	顔認識システムの認識率向上に関する研究
1995	新46 (理1)	江口望	レーザプラズマX線源を用いた結像型X線顕微鏡に関する研究
		大矢百合	光相関器を用いた顔認識システムに関する研究 ～液晶SLMを用いた実時間光相関器の構築～
		高林会美	光相関器を用いた顔認識システムに関する研究 ～顔画像に対するJTCの有効性～
		富山由希子	大開口空間光変調器用タルボットアレイイルミネータに関する研究

(75名)

【家政学部 家政理学科一部物理系 卒業論文 論題】

卒業年度	回生	氏名	論題
1994	新45	精松朋子	バイナリー光学素子の設計・評価と補償光学への適用に関する研究
		天寺由賀	バイナリーフレネルゾーンプレートと高解像液晶を用いた実時間光演算に関する研究
		加々見薫	バイナリーフレネルゾーンプレートの高効率化とその応用に関する研究
		金森まどか	回折光学素子によるTalbot効果の液晶アレイイルミネータへの適用に関する研究
		宮澤佳苗	レーザプラズマX線源の開発とX線顕微鏡への応用
		大倉恵子	多重解像度解析を用いた光学的パターン認識に関する研究
1993	新44	平出千代子	回折光学素子を用いた並列光演算に関する研究
		伊東由紀	回折光学素子と高解像液晶を用いた実時間光演算に関する研究

		北麻貴子	パルス列YAGレーザーを用いたレーザー生成プラズマX線源の高効率化とその応用に関する研究
		武内麻衣子	回折光学素子の設計・試作とTalbot effectへの適応に関する研究
1992	新43	日高由美子 中野睦子	パルス列YAGレーザーを用いたレーザー生成プラズマX線源とその応用に関する研究
		村上乃里子 臼井智子	空間分割型スポットアレイの設計・作成と光並列処理への応用に関する研究 (I)
		小川賀代 白鳥琴恵	空間分割型スポットアレイの設計・作成と光並列処理への応用に関する研究 (II)
1991	新42	安部光香 狩谷光代	並列処理用光機能素子の設計と試作に関する研究
		大知知栄美 三浦郁子	マイクロリソグラフィによる光学素子の作成とその応用に関する研究
1990	新41	中嶋薫 田坂真弓	微細ホログラフィック格子の高効率化に関する研究
		鈴木晶子 吉岡智子	マルチビーム光ヘッドの試作に関する基礎研究
1981	新32	西山由紀子 田口純子	Deep-UVフォトリソグラフィ法による微細格子の作製と応用 ーその作製と評価ー
		鳥海有紀 山田まゆみ	光後方散乱を用いた繊維物質の研究 ーファイバーの半径・屈折率形状測定ー
1980	新31	藤井孝子 内藤鈴江	Deep-UVフォトリソグラフィ法による微細格子の作製 ー最適条件と形状特性の検討ー
		小川裕子 岡田佳子	光学的手法による非周期格子の作製に関する研究
		鈴木敬子 藪内聡子	光後方散乱を用いた繊維物性の研究 ーNILON FIBERの引張り変形についてー
1979	新30	松村愛子 高崎三千穂	Deep-UVフォトリソグラフィ <グレーティングの転写について>
		中島葉子 野中真代	ファイバーオプティクスによる繊維物性の研究 <光後方散乱法を用いたナイロンファイバーの引張り変形の測定>
1978	新29	正木貴子 佐伯慶子	フォトレジストの特性 ー遠紫外露光法におけるフォトレジストAZ2400の検討ー
		宮坂涼子 田島あさみ	ファイバーオプティクスによる繊維物性の研究 ー光後方散乱法を用いたファイバーの引張り変形の測定ー
1977	新28	蔵谷郁代 中村琴代	感光材料の物性 ー濃度によるAZ2400の光学的特性の変化についてー
		戸井田幸子 角田朋子	Fiber Optics による繊維物性の研究 ー後方散乱法による繊維直径の測定を中心にしてー
1976	新27	大沢玲子 坂上智子	感光材料の物性
		伊藤和子 山本泰子	ファイバーオプティクスによる繊維物性の研究
1975	新26	野田典子 野老山秀美	感光材料の物性

		柴沼光江 鈴木恭子	Fiber Optics による繊維物性の研究
1974	新25	坂井敦子 豊田裕子	感光材料の物性
		大谷なつみ 恩田育子	Fiber Optics による繊維物性の研究
1973	新24	原田真知子 小柳節子	Fiber Optics による繊維物性の研究
1972	新23	斉藤むつみ 寺内真理子	高分子発泡物質（三菱スチロポール）の断熱物性
		野邑すみれ 沼尾恵子	Fiber Optics による繊維物性の研究

(64名)

【他大学進学者 博士論文 論題】

学位取得年度	氏名	論 題
2004	村上百合	忠実な色再現のためのマルチスペクトル画像処理に関する研究 (東京工業大学大学院)
	住山文香	アレイ光源を用いた微小物体操作技術とその応用に関する研究 (大阪大学 情報科学研究科)
2001	清水賀代	偏光情報を用いたパターン認識システムの研究 (早稲田大学大学院 理工学研究科)
2000	宮澤佳苗	広帯域分光フィルタの開発とその計測及び分光画像解析への応用 (埼玉大学大学院 理工学研究科)
	塚田由紀	透明視における色分離機構に関する研究 (東京工業大学大学院 総合理工学研究科)
1999	大倉恵子	確率密度分布を用いた医療データ解析に関する研究 (東京工業大学大学院 総合理工学研究科)
1998	大知知栄美	軟X線レーザーの励起過程に関する分光学的研究 (豊田工業大学大学院 工学研究科)
1990	岡田佳子	非線形格子の研究 —戸田格子の双対系— (横浜国立大学大学院 工学研究科)

(8名)

【他大学進学者 修士論文 論題】

学位取得年度	氏名	論 題
2007	鎌倉真音	文化資源3次元デジタルデータの利活用 (東京大学大学院 生産技術研究所)
2001	住山文香	音響光学素子を用いた超短光パルスの時間・偏光並列制御に関する研究 (大阪大学大学院 工学研究科)

2000	長坂由起子	時空間光情報処理システムにおけるバクテリオロドプシンを用いた空間光変調器に関する研究 (大阪大学大学院 工学研究科)
1997	大矢百合	正確な色再現が可能なカラー画像システムの開発 (東京工業大学大学院 総合理工学研究科)
1996	伊東由紀	色み知覚情報処理機構の解析 ー色相・明度の色差への影響ー (千葉大学大学院 工学研究科)
	大倉恵子	階層的クラスタリングを用いた医用画像の解析に関する研究 (東京工業大学大学院 総合理工学研究科)
	加々見薫	VECPによる色覚情報処理機構の解析 ー色相・明度の色差への影響ー (東京工芸大学大学院 工学研究科)
	金森まどか	網膜内視細胞直接計測法に関する研究 ～コヒーレント光を用いた視細胞配列周期性の検出～
	宮澤佳苗	統計的干渉計測法を用いた歪み計測 (埼玉大学大学院 理工学研究科)
1995	清水賀代	実時間並列処理光学系～相関光学系の高認識化～ (早稲田大学大学院 理工学研究科)
1994	大知知栄美	高次フラレンの分離・精製とその光学的性質 (北陸先端科学技術大学院大学 材料科学研究科)
1983	岡田佳子	遷移金属トリカルコゲナイドの光物性 (横浜国立大学大学院・工学研究科)

(12名)